



あじさいだより

あじさいは栃木市の花です。
あじさいの大輪の花は、
在宅医療・介護関係者の連携の象徴です！

「今回は、**薬剤師訪問サービス**
について説明します」



薬剤師訪問サービスとは？

病院または薬局の薬剤師が医師や歯科医師の処方箋や指示を受けて、
ご自宅やご入居先で療養する患者さんのご自宅、施設を訪問するサービスです。

では、何をしてくれるサービスなの？

① 薬局に行くのが(連れて行くのが)たいへん

薬剤師がお薬をお届けいたします

患者さんのご自宅までお薬をお届けしますので、
患者さんや付き添うご家族の負担を軽減することができます。
※経腸栄養剤や輸液など、重量のある薬剤、介護用品等のお届けも対応します。



② どのお薬をいつ飲めばよいのか分からなくなる

一包化など、お薬を整理します

朝・昼・夕と飲む時間ごとにお薬をまとめて、
お届けしますので、飲み間違いなどを減らすことができます。



たくさんの種類を
飲んで大丈夫？
飲み合わせは？



③ お薬の飲み忘れ、飲み間違いがある

飲み忘れ・間違い防止の工夫をします

訪問時にお薬カレンダーなどに日付・曜日・時間毎に
お薬をセットします。その際、飲み忘れの有無などを確認します。

飲み忘れてしまう

薬をちゃんと
飲みましたか？



④ 前にももらったお薬が残っているけど飲む？

訪問時に薬剤師が整理します

飲み忘れたりなどで、たくさん残ってる薬は整理することで処方される薬を減らし、医療費負担を抑えることができます。

⑤ お薬が飲みにくい、上手に飲めない

飲みやすいお薬への変更を医師に

相談したり、飲み方の工夫を考えます

錠剤が飲めない場合は粉のお薬への変更を提案したり、粉砕して調剤いたします。補助ゼリーやとろみ剤のご提案など致します。

⑥ お薬の効果や副作用などが気になる

効果や副作用について確認いたします

訪問時にお薬の効果や副作用などが出ているか確認します。必要に応じて医師に薬の種類や用量の変更などのご提案を行います。また、薬や嗜好品などとの飲み合わせも確認します。

飲みづらい、
飲んでくれない
服薬の介助に
時間がかかる



何に効く薬か
わからない



錠剤をつぶして
飲んだりして
大丈夫？



薬に対する不安、疑問
薬剤師がお応え
します。

薬剤師訪問サービスに関するご相談は、

かかりつけ医(主治医) 薬局薬剤師

ケアマネジャー 地域包括支援センター

へご相談ください。

薬剤師がご自宅にうかがいます！

発行 栃木市在宅医療・介護連携推進委員(研修・広報チーム)
問い合わせ先 栃木市在宅医療・介護連携支援センター(あじさいセンター) ☎21-7196
栃木市地域包括ケア推進課 ☎21-2239